

# 数量計算書

# 数量総括表(1)

1式当り

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量		適 用
				当 初	変 更	
【富双2号幹線】						
土工			式	1		
作業土工			式	1		
	床掘り		m3	96		
	埋戻し	RC-40	m3	73		
残土処理工			式	1		
	残土処分		m3	80		
排水構造物工			式	1		
側溝工			式	1		
	自由勾配側溝(横断用)	300×400、グレーチング 細目・T-25・ボルト固定	m	47		側溝工①
	自由勾配側溝(横断用)	300×300、グレーチング 細目・T-25・ボルト固定	m	20		側溝工②
	自由勾配側溝(横断用)	300×300、グレーチング 細目・T-25・ボルト固定	m	36		側溝工③
	自由勾配側溝(横断用)	300×300、グレーチング 細目・T-25・ボルト固定	m	9		側溝工④
	自由勾配側溝(横断用)	300×300、グレーチング 細目・T-25・ボルト固定	m	39		側溝工⑤
	集水桝設置	AS桝400×600×600	基	1		
舗装工			式	1		
アスファルト舗装工			式	1		
	表層工	密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐 流動2.35t/m <sup>3</sup> t=50	m <sup>2</sup>	118		
	基層工	再生粗粒度アスコン(20)耐流動 2.35t/m <sup>3</sup> t=50	m <sup>2</sup>	118		
	上層路盤工	RM-30 t=100	m <sup>2</sup>	118		
	下層路盤工	RC-40 t=140	m <sup>2</sup>	118		
土間コンクリート工			式	1		
	土間コンクリート	18-8-40BB W/C≤60% t=100	m <sup>3</sup>	1		
	基礎工	RC-40 t=200	m <sup>2</sup>	10		
碎石舗装工						
	下層路盤工	C-40 t=100	m <sup>2</sup>	24		





## 数量総括表(4)

1式当り

種 別	細 別	規 格	単位	数 量		適 用
				当 初	変 更	
【富双埠頭3号岸壁】						
付属工			式	1		
車止・縁金物工			式	1		
	車止め設置工	H=205	m	82		
	車止め設置工	H=300	m	28		支給品:港湾車止め
	樹脂カプセル	外径22mm×長さ198mm	本	92		
	反射シール	トラ縞タイプ	m	110		
	支給品運搬	港湾車止め H=300	式	1		
上部工			式	1		
上部コンクリート補修工			式	1		
	上部コンクリート	24-12-25(20)BB W/C≤55%	m <sup>3</sup>	9		
	型枠工		m <sup>2</sup>	18		
	差筋工	D13 L=150	箇所	784		削孔共
	目地工	樹脂発泡体t=10mm	m <sup>2</sup>	1		
構造物撤去工			式	1		
取壊し工			式	1		
	舗装版切断	コンクリートt=150	m	124		
	構造物とりこわし	鉄筋コンクリート	m <sup>3</sup>	13		
	係船環撤去		箇所	17		
発生材処分			式	1		
	殻運搬	鉄筋コンクリート殻	m <sup>3</sup>	13		
	殻処分	鉄筋コンクリート殻	m <sup>3</sup>	13		
仮設工			式	1		
仮設足場工			式	1		

名称	算式	数量
作業土工		
床掘り (側溝・路盤部)		
側溝工①	$0.7 \times 48.0 = 33.60$	
側溝工②	$0.6 \times 20.1 = 12.06$	
側溝工③	$0.6 \times 36.0 = 21.60$	
側溝工④	$0.6 \times 8.8 = 5.28$	
側溝工⑤	$0.6 \times 39.0 = 23.40$	
	95.94	96 m <sup>3</sup>
埋戻し (RC-40)		
側溝工①	$(0.2+0.3) \times 48.0 \div 0.9 = 26.67$	
側溝工②	$(0.2+0.2) \times 20.1 \div 0.9 = 8.93$	
側溝工③	$(0.2+0.2) \times 36.0 \div 0.9 = 16.00$	
側溝工④	$(0.2+0.2) \times 8.8 \div 0.9 = 3.91$	
側溝工⑤	$(0.2+0.2) \times 39.0 \div 0.9 = 17.33$	
	72.84	73 m <sup>3</sup>
残土処理工		
残土処分	床掘り-埋戻し(流用土:隣接地) $95.94-15.49 = 80.45$	80 m <sup>3</sup>

富双2号幹線

## 数量計算書 (排水構造物工)

1式当り

名称	算式	数量
側溝工		
自由勾配側溝(横断用) 側溝工①	(300×400、グレーチング細目・T-25・ボルト固定) 47.2 = 47.2	47m
自由勾配側溝(横断用) 側溝工②	(300×300、グレーチング細目・T-25・ボルト固定) 20.1 = 20.1	20m
側溝工③	36.0 = 36.0	36m
側溝工④	8.8 = 8.8	9m
側溝工⑤	39.0 = 39.0	39m
集水枳設置 (AS枳400×600×600)	= 1	1箇所

名称	算式	数量
<b>【10m当り】</b>		
自由勾配側溝(横断用) (L=2.0m)	$10.0 \div 2.0$	10m 5本
基礎砕石 (RC-40)	$0.5 \times 0.1 \times 10.0$	0.5m <sup>3</sup>
底打ちコンクリート (18-8-25(20)BB W/C ≤ 60%)		
側溝工①	$0.3 \times 0.095 \times 10.0$	0.29m <sup>3</sup>
側溝工②	$0.3 \times 0.105 \times 10.0$	0.32m <sup>3</sup>
側溝工③	$0.3 \times 0.135 \times 10.0$	0.41m <sup>3</sup>
側溝工④	$0.3 \times 0.055 \times 10.0$	0.17m <sup>3</sup>
側溝工⑤	$0.3 \times 0.105 \times 10.0$	0.32m <sup>3</sup>
基礎板設置工 プレキャスト基礎板 (L=2.0m)	$10.0 \div 2.0$	10m 5枚

名称	算式	数量
<b>【1箇所当り】</b>		
プレキャスト集水柵据付 (200kgを超え400kg以下)	= 1.0	1基
AS柵 (グレーチング細目・T-25・ボルト固定)	= 1.0	1個
柵用基礎板設置工 (400×600用) (L=0.93)	(10m当り) $10.0 \div 0.93$	0.9m 11枚
底打ちコンクリート (18-8-25(20)BB W/C ≤ 60%)	側溝工① 構造物詳細図より 0.02	0.02m <sup>3</sup>

富双2号幹線		数量計算書 (舗装工)		1式当り
名称	算式		数量	
アスファルト舗装工				
表層工	(密粒度アスコン改質Ⅱ型(20)耐流動2.35t/m <sup>3</sup> 、t=50)			
側溝工①	0.5×47.2	=	23.6	
側溝工②	0.5×20.1	=	10.1	
側溝工③	(0.5×36.0)×2	=	36.0	
側溝工④	(0.5×8.8)×2	=	8.8	
側溝工⑤	(0.5×39.0)×2	=	39.0	
			117.5	118m <sup>2</sup>
基層工	(再生粗粒度アスコン(20)耐流動2.35t/m <sup>3</sup> 、t=50) 表層工数量より		117.5	118m <sup>2</sup>
上層路盤工	(RM-30、t=100) 表層工数量より		117.5	118m <sup>2</sup>
下層路盤工	(RC-40、t=140) 表層工数量より		117.5	118m <sup>2</sup>
土間コンクリート工				
土間コンクリート	(コンクリート18-8-40BB W/C≤60%、t=100)			
側溝工②	0.5×20.1×0.1	=	1.01	1m <sup>3</sup>
基礎工	(RC-40、t=200)			
側溝工②	0.5×20.1	=	10.1	10m <sup>2</sup>
碎石舗装工				
下層路盤工	(C-40、t=100)			
側溝工①	0.5×48.0	=	24.00	24m <sup>2</sup>

富双2号幹線		数量計算書 (構造物撤去工)		1式当り
名称	算	式	数量	
取壊し工				
舗装版切断 (アスファルト舗装 t=100)				
側溝工①	$47.2+0.46$	=	47.7	
側溝工②	$20.1+0.46+0.46$	=	21.0	
側溝工③	$(36.0+0.46+0.46) \times 2$	=	73.8	
側溝工④	$8.8+0.46+0.46+8.8+0.46$	=	19.0	
側溝工⑤	$39.0+0.46+0.46+39.0+0.46$	=	79.4	
			240.9	241m
舗装版切断 (コンクリート t=100)				
側溝工②	$20.1+0.46+0.46$	=	21.0	21m
舗装版破碎 (アスファルト舗装 t=100)				
側溝工①	$0.46 \times (47.2+48.0)$	=	43.8	
側溝工②	$0.46 \times 20.1$	=	9.2	
側溝工③	$(0.46 \times 36.0) \times 2$	=	33.1	
側溝工④	$(0.46 \times 8.8) \times 2$	=	8.1	
側溝工⑤	$(0.46 \times 39.0) \times 2$	=	35.9	
			130.1	130m <sup>2</sup>
構造物とりこわし (無筋コンクリート)				
側溝工①	$0.2 \times 48.0$	=	9.6	
側溝工②	$0.2 \times 20.1$	=	4.0	
土間コン	$0.46 \times 20.1 \times 0.1$	=	0.9	
側溝工③	$0.2 \times 36.0$	=	7.2	
側溝工④	$0.2 \times 8.8$	=	1.8	
側溝工⑤	$0.2 \times 39.0$	=	7.8	
			31.3	31 m <sup>3</sup>
発生材処分				
殻運搬 (アスファルト殻)	$130 \times 0.1$	=	13.0	13m <sup>3</sup>
(無筋コンクリート殻)	構造物とりこわし数量より	=	31.3	31m <sup>3</sup>
殻処分 (アスファルト殻)	$130 \times 0.1$	=	13.0	13m <sup>3</sup>
(無筋コンクリート殻)	構造物とりこわし数量より	=	31.3	31m <sup>3</sup>

隣接地		数量計算書 (土工)		1式当り
名称	算	式	数量	
作業土工				
床掘り 基礎コンクリート部	$\{(9.43 \times 4.93 + 1.6 \times 2.7) + (8.13 \times 3.63 + 1.4 \times 1.6)\} \div 2 \times 1.3$			
	$- (8.13 \times 3.63 + 1.4 \times 1.6) \times 0.3$	= 44.14		44m3
埋戻し(流用土) 基礎コンクリート部	$\{(9.43 \times 4.93 + 1.6 \times 2.7) + (8.13 \times 3.63 + 1.4 \times 1.6)\} \div 2 \times 1.3 \div 0.9$	= 59.63		60m3
	埋戻し(流用土)不足分は側溝工から流用 59.63-44.14	= 15.49		

隣接地		数量計算書 (舗装工)		1式当り
名称	算	式	数量	
碎石舗装工				
下層路盤工	(C-40、t=100) 15.0×48.0-0.46×30.4	= 706.0	706m2	

隣接地		数量計算書 (構造物撤去工)		1式当り
名称	算	式	数量	
取壊し工				
舗装版切断 (アスファルト舗装 t=100)	$7.0+9.5$	$= 16.5$		17m
舗装版破碎 (アスファルト舗装 t=100) 全体	$48.0 \times 15.0$	$= 720.0$		
土間コン	図面より $70.4+77.6$	$= 148.0$		
側溝	$0.6 \times 52.0$	$= 31.2$		
側溝工①	$0.46 \times 30.4$	$= 14.0$		
	$720.0-148.0-31.2-14.0$	$= 526.8$		527m <sup>2</sup>
構造物とりこわし (無筋コンクリート) 土間コン	$(70.4+77.6) \times 0.1$	$= 14.8$		
側溝	$0.2 \times 52.0$	$= 10.4$		
		<u><math>25.2</math></u>		25m <sup>3</sup>
(鉄筋コンクリート) 基礎コンクリート	$(8.13 \times 3.63+1.4 \times 1.6) \times 0.3$	$= 9.5$		
コンクリート杭	$0.05 \times 0.05 \times 3.14 \times 1.5 \times 12$	$= 0.1$		
		<u><math>9.6</math></u>		10m <sup>3</sup>
発生材処分				
殻運搬 (アスファルト殻)	$526.8 \times 0.1$	$= 52.7$		53m <sup>3</sup>
(無筋コンクリート殻)	構造物とりこわし数量より	$= 25.2$		25m <sup>3</sup>
(鉄筋コンクリート殻)	構造物とりこわし数量より	$= 9.6$		10m <sup>3</sup>
殻処分 (アスファルト殻)	$526.8 \times 0.1$	$= 52.7$		53m <sup>3</sup>
(無筋コンクリート殻)	構造物とりこわし数量より	$= 25.2$		25m <sup>3</sup>
(鉄筋コンクリート殻)	構造物とりこわし数量より	$= 9.6$		10m <sup>3</sup>

名 称	算 式	数 量
車止・縁金物工		
車止め設置工 (H=205) (アンカーボルト含む) (削孔含む)	$15.0+13.5+13.6+13.6+26.7$	= 82.4 82m
同上樹脂カプセル	$12+12+12+12+20$	= 68.0 68本
車止め設置工 (H=300、支給品) (アンカーボルト含む) (削孔含む)	$15.4+13.0$	= 28.4 28m
同上樹脂カプセル	$12+12$	= 24.0 24本
反射シール (トラ縞タイプ)	$82+28$	= 110.0 110m
支給品運搬 (港湾車止めH=300) (L=28m)		= 1.0 1式

名 称	算 式	数 量
上部コンクリート工 上部コンクリート補修工		
コンクリート (24-12-25(20)BB) (W/C ≤ 55%以下)	(幅W=500 厚t=150 総延長L=117.8m) $0.5 \times 0.15 \times 117.8$	= 8.84 9.0m <sup>3</sup>
同上型枠	$0.15 \times 117.8$	= 17.67 18.0m <sup>2</sup>
差筋工 (D13 L=150@300)	$117.8 \div 0.3$ $392 \times 2$ (1000本当り) $0.15 \times 1000 \times 0.995$	= 392 = 784 = 149.25kg 784本 0.15t
同上削孔		= 784 784箇所
目地工 (樹脂発泡体 t=10mm) (@10.0m)	$16.4 \div 10.0$ $14.5 \div 10.0$ $15.8 \div 10.0$ $14.5 \div 10.0$ $14.5 \div 10.0$ $14.8 \div 10.0$ $27.3 \div 10.0$	= 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 2 8
	$0.5 \times 0.15 \times 8$	0.6 1.0m <sup>2</sup>

名 称	算 式	数 量
取壊し工		
舗装版切断 (コンクリート t=150)	上部コンクリート $0.5 \times 13 = 6.50$ $16.4+14.5+15.8+14.5+14.5+14.8+27.3 = 117.80$ $\underline{\hspace{1cm}} 124.30$	124.0m
構造物とりこわし (鉄筋コンクリート)	車止め撤去 W200×H200 (7)(8)(9)(10)(11)(12)(13)(14)(15)(16)(18)(19)(20)(21)(22)(23)(24) (25)(26)(27) $0.2 \times 0.2 \times (4.5+5.8+3.6+4.0+4.4+4.0+3.6+4.0+4.6$ $+4.3+4.0+1.3+2.0+3.0+1.9+1.9+1.9+2.0+1.9+2.1) = 2.59$  車止め撤去 W200×H300 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(17) $0.2 \times 0.3 \times (3.9+4.0+3.3+4.1+4.6+4.2+3.9) = 1.68$  上部コンクリート $0.5 \times 0.15 \times (16.4+14.5+15.8+14.5+14.5+14.8+27.3) = 8.84$ $\underline{\hspace{1cm}} 13.11$	13.0m <sup>3</sup>
係船環撤去	N= 17 = 17	17箇所
発生材処分 殻運搬 (鉄筋コンクリート殻)	構造物とりこわし数量より = 13.11	13.0m <sup>3</sup>
殻処分 (鉄筋コンクリート殻)	構造物とりこわし数量より = 13.11	13.0m <sup>3</sup>

富双埠頭3号岸壁

数量計算書 (仮設工)

1式当り

名 称	算 式	数 量
仮設足場工		1式